



ゆうチャレンジから

12月4日(火)にゆうチャレンジ(熊本県学力調査)を実施しました。実施教科は、国語と算数の2教科で3年生以上の児童が全員挑戦しました。

おうちの方の世代でも、受けたことがあるという方もいらっしゃるかもしれません、ゆうチャレンジは、児童の学力の状況を把握するだけではありません。同時に行なった生活アンケートで子どもたちの生活の実態も把握します。これらを受け、私たち職員が、学力向上に向けての取組を振り返ることにも重点を置いています。

採点後、データを整理し、これからどのようなことが必要なのかを見直していきます。これまで、基礎学力の定着に向けて、学校では、授業の工夫(児童のコミュニケーションの向上など)や学力充実タイム(職員が複数で授業入り、指導にあたる)の実施や家庭学習で練習問題に取り組むことなど対策をとってきました。さらに、今後の新しい取組に生かしていきたいと思います。2月ごろ県の集計が終わった後で改めてお知らせします。



4年生のテスト風景



会場から温かいお返しありました

子どもたちです。これからも、伝統を受け継ぎながら、すばらしい成長を遂げていきそうです。

平日にも関わらず、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参加いただき、最後まで温かい拍手をくださったことに、心より感謝いたします。ありがとうございました。



スイミー(1年)



後の世のために(3, 4年)

学習発表会実施! 各学年のよさが出ました

12月6日(木)に学習発表会を開きました。多くの保護者・地域の皆様に見守られ、子どもたちも張り切って、発表することができました。

1年生5人のかわいらしいはじめのことばで開会でした。トップバッターは、5年生で「5年生、われら地元を愛すチャレンジャー」として、水俣から学んだことをメッセージとして発表しました。次に発表したのは2年生。「きらきらなかよし2年生」でした。町探険などを通して、地域の方にたくさん出会い、いろいろな名人を紹介してくれました。3番目は、1年生で、「スイミー～仲間がいるからがんばれる～」でした。2学期に学んだ「なかまの力」を、劇を通してみんなに伝えてくれました。4番目の3、4年生は、音楽劇「後の世のために～世界に一つだけの鼻ぐり井手」を上演しました。大舞台での発表は3回目ですが、おうちの方々を前に堂々と演じていました。最後は、6年生。「平和へのちかい」を発表しました。



はじめのことば(1年生)



地元を愛すチャレンジャー(5年)



名人を紹介します…(2年)

長崎修学旅行で学んだ戦争の恐ろしさから、平和な社会を守るために、自分たちがどのようにしていくのかを伝えてくれました。

それぞれの発表の後には、会場の方々から、温かいお返しのことばをいただき、学んできたことをさらに深く心に刻むことができました。

子どもたちの発表を通して、本校の児童が、後輩をとても大切にすること、また、上の学年の児童をみて下の学年の児童が次は自分の番だと気持ちを高めている様子が見られました。

同学年の仲間はもちろん、学校全体が仲間なのだとと思っている南小の子どもたちです。これからも、伝統を受け継ぎながら、すばらしい成長を遂げていきそうです。

平日にも関わらず、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参加いただき、最後まで温かい拍手をくださったことに、心より感謝いたしました。ありがとうございました。



平和へのちかい(6年)

まつぼり風の夢